

「どさん子体力アップ強調月間」キックオフイベント開催

- 会場 道庁赤れんが庁舎前庭
- 参加延べ人数 約200人

10月の「どさん子体力アップ強調月間」に先だち、9月22日（木）、「キックオフイベント」を開催し、北海道にゆかりのあるアスリートなどによるトークショーや、「北海道ダブルダッチ協会」によるなわとびパフォーマンス、子どもを対象とした「ダブルダッチ体験」や「短なわとびチャレンジ」などを実施しました。

トークショー

子どもの運動機会の創出についてゲストから「子どもは遊びを通して、物の扱い方や人間関係を学び、自分の好きなことを見付ける。」「親が子どもと一緒に公園などへ行ったり、近所の子どもと遊ばせたりすることが大切。」「障がいを抱えていても、運動やスポーツができることが大切。地域に、障がいがあっても気軽に運動やスポーツができる場所や機会をもっとつくってほしい。」など、大人が中心となり、子どもが運動できる環境づくりを進めることが大切であるとの意見が出されました。



左から【司会】森 敏氏(元ルディックスキー選手)、【ゲスト】川端 絵美氏(元アバンスキー選手)、砂川 誠氏(元コガドレサッカー選手)、新田 のんの氏(元いずみマリン・クロスカントリースキー選手)

体験コーナー

トークショー終了後、たくさん子どもたちが、なわとびやボルタリングなどの運動を体験しました。



30秒短なわとびチャレンジ



ダブルダッチ体験



ボルタリングなど(提供:ミズノ株式会社札幌営業所)

| 30秒短なわとびチャレンジ | | | |
|---------------|---------|------------|--------|
| とや 83回 | かいり 94回 | 小学第5年度 | とわ 79回 |
| いろは 72回 | 小学第5年度 | しゅうか 86回 | |
| しゅうた 88回 | 小学第5年度 | ふつか 10回 | |
| りゅうりや 79回 | 小学第5年度 | 5こ あきと 38回 | |
| あやか 88回 | | | |

短なわとびチャレンジの結果

どさん子元気アップチャレンジ 短縄跳び全道大会 学校部門【前期】の締切は9月30日

1校1実践、休み時間の遊び、部活動のトレーニングなどで、なわとびを行っている皆さんの参加をお待ちしています。

申込用紙のダウンロードは [平成28年度どさん子元気アップチャレンジ](#) [検索](#) をクリック!

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ktk/H28dosanko.htm>